

永渕ふみたか通信



佐賀市議会
自民政新会

第8号

平成30年5月7日発行
発行者/永渕ふみたか



佐賀市 2月定例会

2月定例会は、2月27日に開会し、3月23日に閉会しました。当初予算9件、補正予算9件、条例17件(うち議員提出2件)、一般5件、人事29件の計69議案をすべて可決・同意しました。平成30年度の一般会計当初予算は前年度に比べ15億円増の956億円となりました。

平成30年度当初予算主要事業の主なもの

●佐賀駅周辺整備構想推進事業(佐賀駅周辺整備構想推進室) 2,986万円

●佐賀駅周辺整備構想に基づく市道再整備の検討等に要する経費

●明治維新150年事業関連経費(明治維新150年事業推進室外) 6,038万円

●明治維新150年を契機とした情報発信・イベント等の実施に要する経費

●トレーニングファーム整備推進事業(農業振興課) 1,180万円

●新規就業者を募集し、研修から就農までをサポートするトレーニングファーム推進協議会に対する補助経費

●適応指導教室移転整備事業(学校教育課) 1,928万円

●適応指導教室「くすの実」の現休日夜間こども診療所の跡地への移転整備に要する経費

●県緑化センター跡地公園整備事業(緑化推進課) 4,368万円

●城北地区の都市公園として整備するための用地購入に要する経費

●植木橋木角線外道路整備事業(道路整備課) 4億1,830万円

●植木橋木角線外5路線の整備経費

●藻類産業拠点地整備事業(バイオマス産業都市推進課) 3億4,181万円

●清掃工場北側における藻類産業拠点地に係る基盤整備及び周辺道路・水路整備に要する経費

一般質問 駅づくりは人づくり。佐賀駅周辺整備の進め方を問う！

質問 ①佐賀駅周辺整備に関して戦略的な情報発信が必要だと思うが、どう考えるか？

②駅づくりは人づくりという考えで整備計画を策定すべきではないのか？

③佐賀駅の中で「駅ナカ会議」を開いてはどうか？

④佐賀駅周辺の魅力向上の視点は、市道三溝線に反映されるのか？



答弁 ①市民から意見をもらう仕掛けや、そのための情報発信が重要となる。

②整備自体が目的ではなく、整備後も市民から愛着を持たれ運営や維持にかかわってもらうこと、積極的に使ってもらうことが重要であり、検討段階からかかわってもらう仕掛けづくりが必要である。

③オープンな場での議論を通じて機運を高める方法は極めて有効であり、今後検討したい。

④総合運動場への動線でもあり、周辺住民の意見を踏まえて、身近で質の高い公共空間を生み出し、地域の魅力向上につなげていきたい。

ここがポイント！

佐賀駅周辺整備の話をも市民の皆様とするときに、この佐賀市の浮揚(ふよう)の鍵を握る佐賀駅周辺整備について聞くと、知らなかったという方が結構いらっしゃいます。佐賀市にとっての重要課題を市民みんなで考えようという機運を醸成していくそんな戦略的な情報発信の必要性があると私は感じ、2月定例会では、効果的な情報発信を模索したときに、佐賀駅の構内で、まちづくりアドバイザーと市民、まちづくり団体、民間企業、行政関係者と、みんなで佐賀駅の話をする“駅ナカ会議”のようなものを開催してはどうかと提案質問致しました。これは佐賀駅構内西側の現在使用されていない空きスペースの有効利用の考えも兼ねています。佐賀駅の内部を使うには、JR九州や、周辺店舗や、学習塾などとの協議が必要ですが、時間帯や日程調整をすれば私はやれるのではないかと期待しています。さて、佐賀駅北側の三溝線に関しては2月定例会にて一般財源2,986万円が車線構成の変更に伴う社会実験の検証のために計上され採択を受けました。今年度、社会実験が行われ、その内容は平成31年度に策定予定の佐賀駅周辺整備基本計画に反映されます。三溝線に関しては人々が飽きず歩く仕掛けとはどういうものなのか？市民の皆様と話し合いを進めながら、今後結論を導いていきたいと思っております。



3月2日 NHK佐賀ニュースにて質問内容が取り上げられました。

校区のまちづくり協議会スタート間近!! さが桜マラソン応援プロジェクト。

現在、校区では、まちづくり協議会設立に向けた話し合いが続いています。まちづくり協議会とは、佐賀市が推進する地域コミュニティづくりの新たな組織づくりの名称です。私の住む校区では今年度の設立を現在目指しています。この、まちづくり協議会にて、地域交流の夢プランとして、さが桜マラソン応援プロジェクトという企画が原案として上がっていましたので、イベントとして、今年のさが桜マラソン当日、若楠小学校の児童と、手形を使って桜の木を表現する応援手形アートプロジェクトをおこないました。地域の皆様のご協力もあって手応えのあるイベントとなりましたので、まちづくり協議会設立時には、校区の皆様とランナーを繋ぐ校区の「夢プラン」になるよう再度提案してみようと考えています。プロジェクトにご協力していただいた皆様、ありがとうございました。



校区のみんなで作った手形アート応援旗



佐賀新聞でも記事にしてみました



1月8日
自民党さが青年局「成人の日街頭演説会」



1月23日
岩手県紫波町 オガールプロジェクト視察



1月24日
宮城県女川町 駅前ふれあい事業視察



2月5日
東京都あきる野市議会視察 市議会議長と記念撮影



3月17日
さが桜マラソン前夜祭 シンこむ子供メンバーと一緒に



4月13日
議会広報広聴委員会メンバーと一緒に議会報告会準備

編集後記

2月定例会が3月23日閉会しました。閉会日に、佐賀市議会は、バイオマス産業都市調査特別委員会を設置致しました。平成30年度当初予算においても、環境部の主要藻類関連事業だけで、4億3,100万円が計上されています。佐賀市では、清掃工場のごみ処理過程において発生する排ガスから、二酸化炭素を分離回収し、農産物の栽培、藻類の培養等に利活用するシステムの構築を現在進めています。この藻類産業推進によって地域の活性化・雇用の創出が図られると佐賀市は言っていますが、バイオマスのまちとしての恩恵を感じている市民というのは、まだ少ないのが現状ではないでしょうか？この調査特別委員会を通して、佐賀市のバイオマスの取り組みが市民にもたらすものは果たしてどんなものなのか？佐賀市議会は今後もしっかり調査を続けてまいります。

永渕ふみたか

〒849-0928 佐賀県佐賀市若楠3丁目3-23

TEL.0952-38-2323
FAX.0952-33-5176

インターネットで「永渕ふみたか」と検索!!
活動の日々をブログにて発信しています。

お気軽に
ご相談ください。



プロフィール

- 昭和51年8月19日生まれ(41歳)
- 佐賀北高等学校卒(30期)
- 平成29年10月佐賀市議選挙当選(2期目)
- 議会運営委員会 所属
- 佐賀市議会 自民党 自民政新会所属
- 経済産業委員会(副委員長) 所属
- 議会広報広聴委員会 所属
- 市民総参加子ども育成運動推進本部委員
- 若楠校区子ども会会長
- 若楠校区地域子ども教室会長

『永渕ふみたかホームページ』もご覧ください。

↑ <http://nagafuchi-fumitaka.com/>

↑ <https://www.facebook.com/nagafuchifumitaka/>

表面もご覧ください。